

名古屋西南ロータリークラブ Weekly Report

安江英雄会長年度テーマ

絆継続は力、協力は強力

例会場 名古屋クレストンホテル TEL 052-264-8000

例会日時 木曜日 12:30

クラブ会報広報委員長 二俣景一



2006-07 年度 RI 会長
ウィリアム B. ボイド

承認 1995.3.28

会長 安江英雄

幹事 後藤 徹

事務局 名古屋市中区栄 3-29-1

名古屋クレストンホテル 1007 号

TEL 052-263-1324

FAX 052-263-0730

Email seinan1@fancy.ocn.ne.jp

HP <http://rc.nagoya-seinan.org/>

第544回例会 No. 5 平成18年 8月3日(木) 晴

■ ロータリーソング	「君が代」我等の生業
■ 出席報告	会員48名中27名出席
■ 出席率	60% 出席計算人数45名
■ 修正出席率	7月20日 95.56%

会長挨拶

安江 英雄

「わさびの効用について」

わさびは、和食はもちろん蕎麦の薬味としても切っても切り離せないものです。原産は日本で、学名は「ワサビ アジパニカ」と言います。西洋わさびとも称される「ホースラディッシュ」は同じアブラナ科の植物で、粉わさびやおろしわさびの原料としても使われますが、日本原産のわさび(本わさび)とは別のものです。

さて、わさびの辛味は「アリル辛子油」と呼ばれる成分で、わさびをすりおろして細胞組織を破壊することで、酵素の働きによりあの独特の辛味と香りが発生します。つまり、わさびをそのままかじっても辛味はあまり感じられず、逆にきめ細かく下すほど辛味は強いものになります。

この辛味は、薬味として使用することで、刺身などの生臭さを抑えて、すがすがしい香りとあいまって食欲を増進させる効果があります。わさびの効能は、こうした味覚的、嗅覚的なものだけではありません。よく知られるところでは「抗菌作用」があげられるでしょう。わさびの辛味成分であるアリル辛子油には、大腸菌・黄色ブドウ球菌・腸炎ビブリオ・0157 などの食中毒を引き起こす原因となる菌類の増殖を防ぐ力があります。刺身の薬味にわさびを使用するのは、食欲増進効果とともに、この抗菌作用も期待できるためです。このようなわさびの抗菌・抗カビ効果を利用した商品も開発されています。ただし、実際の食事においては、例えば刺身につけるわさびの量や時間によって、その効果は当然まちまちになりますので、あまり過信しすぎないよう注意が必要であります。また最近注目されているのが「老化防止効果」です。日本のわさびだけに含まれる「スフィルニル」という成分の働きにより、抗酸化作用を高めることで活性酸素による細胞の酸化を防ぎ、わさびの血行促進効果による新陳代謝の促進とあいまって、肌の老化を防ぐというものです。

料理を引き立てる脇役的な存在のわさびですが、こうした健康に良いさまざまな効用があります。ヘルシーな食材としての魅力を再発見してみてはいかがでしょうか。

ニコBOX

●本日のクラブフォーラム「会員増強」 委員長の長谷川龍伸さん よろしくお願ひします。

安江会長、浮貝、藤野、長谷川千廣、渡邊、鈴原、松尾、林、森、長谷川龍伸(敬称略)

長谷川龍伸さん 本日、卓話をさせていただきます。よろしくお願ひします。

後藤さん 誕生日のお祝いかいたいただけるそうで。

近藤さん 誕生日のお祝い、楽しみにしています。

●これから厳しい暑さに向かいます。暑さに負けずに100%出席目指して頑張りましょう！ 加藤、日下(敬称略)

森さん 中川さん、川原さん先日は有難うございました。

本日合計 36,000円

幹事報告

1. 地区大会のご案内を配布いたしました。出席義務者の方はもちろん、義務者以外の方も是非ご出席下さい。

委員会報告

●クラブ会報広報 委員長 二俣景一

クラブ会報広報委員会担当の配布物につき、現状を把握したアンケートをお配りしますので協力お願い申し上げます。結果はガバナー補佐アッセンブリの資料として使わせていただきます。また、ウィークリーのメール配信を始めますので、ご希望の方はメールアドレスを事務局までお知らせ下さい。

第2回クラブフォーラム

「会員増強」

長谷川龍伸

1. 8月2日地区会員増強委員長会議報告
2. 入会候補者リスト作成アンケートの配布



☆☆次回例会のご案内☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

8月24日(木) 第546例会 夜間例会

「ビアパーティ家族会」クレストンホテル10階

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

議事録

●第2回理事役員会

2006年8月3日(木) 12:00～例会場

出席者 安江、渡邊、大平、中村、水野、藤野、近藤、後藤、中野

議題

1. 退会承認の件 大西啓一さん
2. 入会承認の件 岩田 宏さん(放射線科医)
3. 休会承認の件 北折守男さん
4. その他
ビアパーティ例会の件
会員増強アンケートの件
ニコ BOX 繰越金の件

ロータリーの友 WEB Site より抜粋

「クラブに焦点を」

WILLIAM B. BOYD

2006-07 年度国際ロータリー会長

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、多くのことがロータリーの会員増強について語られてきました。私たちは新しい会員を引き付け、彼らを仲間に入れる方法について話します。私たちは退会防止について話をします。そして、私たちは会員減少についても話をします。私たちは会員増強についてあまりにも多くの話をしているので、話し手がその話を始めると、聴衆のすべての目がどんよりし始めるのを見かけます。私たちはその話を何度も聞きました。

強いクラブはとても魅力的

もちろん、会員増強は、ロータリーの構築にとって極めて重要です。ロータリーは、会員やクラブなしには語れません。そして会員の年齢を考えると、私たちを引き継いでくれる新しい会員を見つけ出さなければなりません。それ以上に、毎日のように地域社会で生ずる数多くの新しいニーズを満たすために、私たちは常に成長し続けなければならないのです。けれども、会員を増強する最も良い方法とは、その数に注目することではないと私は信じています。その方法とは、私たちのクラブそのものに焦点を当てることです。真に強いクラブはとても魅力的です。強いクラブは、友情、親睦、それに有意義な奉仕の機会をもたらします。そのようなクラブは地域社会とのかかわりや、今後何十年経っても親しく付き合えるような同じ考えをもった友人たちに出会うチャンスを与えてくれます。

私たちがなすべきこと

繰り返していますが、うまくいっているクラブには、共通する確かな特徴があることに気づきます。同時に、それらの特徴は、増強を必要とするクラブが「なすべき」ことのリストであるとみなすことができるでしょう。

1. 評価しよう

お互いの話に耳をよく傾け、会員たちが何をしたいのかを見いだしてください。

2. 強調しよう

ロータリーの社会的側面を強調してください。それは私たちを結びつける接着剤です。

3. 市場を見よう

あなたのクラブを商品として売らないでください。市場を見てください。人々が何を欲しているか見つけだし、人々が欲するものを提供するために最善を尽くしてください。

4. 導こう

尊厳と品格をもって新しい会員をあなたのクラブへ誘ってください。

5. 参加させよう

家族全員をロータリーの一員として巻き込んでください。会員の配偶者や子どもたちから会員を取り上げるような任務は与えないでください。

6. 助言者になろう

経験豊かなロータリアンは新しい会員がロータリーの活動を始め、活動を続けられるよう、少なくとも一年間は手助けすることを確認してください。新人は迷いがちです。

7. 教育しよう

絶えず教育を続けてください。ただし、毎回少しずつです。ロータリーに関して学ぶべきことはたくさんあり、大変なことなのです。

8. 熱中しよう

熱意を示してください！ ロータリーは楽しみでなければなりません。

強いクラブが強いロータリーをつくる

会員増強は、「強いクラブが強いロータリーをつくる」という、たった一つの言葉に帰着します。強いクラブなくしては、どのような会員募集や退会防止に関する努力も、ロータリーが成長する助けにはなりません。強いクラブがあってこそ、ロータリーは繁栄し、さらなる 100 年間の人類への奉仕が続けられるのです。

2006-07 年度 RI テーマロゴの意味するものは？

2006-07 年度国際ロータリー (RI) テーマ「The lead the way (率先しよう)」のロゴマークの意味について、何人かの会員の方からロータリーの友にご質問をいただきました。そこで、ウィリアム・ボイド RI 会長に、その意味を伺いました。以下が、その返事です。

「ロゴマークは、私たち RI のデザインチームが作成したものです。そこで、彼らに、あなたの質問について聞いてみました。

Lead the way (率先しよう) のロゴは、ロータリーのリーダーシップと奉仕があらゆる方面に行き渡ることを表しています。たくさん色は、地域社会において、また世界において、ロータリーの多様なリーダーシップの役割を示しています。その色とは、ニュージーランドのパウア貝(あわびの一種)のオーシャングリーンとダークブルー、ロータリーの色である金色と青色(ロイヤルブルー)、自然と成長を象徴する緑色、思いやり(温かさ)を表すオレンジ色、紫色は他者を激励する色です。」

